



建交労鉄道 岩手地本

2022年10月16日
NO 158号
発行責任者
須藤清成

国民生活を脅かす物価高騰の波は広がる一方で、原材料価格の高騰や急激な円安進行を背景に、10月から食料品を中心に約6500品目が値上げされました。さらに75歳以上で一定の所得のある人の医療費の窓口負担が2倍となるなど高齢者にとっても重い負担増となっています。実質賃金が前年比マイナスが続いている中で、政府が中小企業の賃上げを抜本的に支援し、最低賃金の大幅な引き上げを図るとともに消費税の5%への緊急減税などの物価対策が求められています。景気が低迷するも、大企業は空前の利益を上げています。財務省の法人企業統計によると21年度の大企業の経常利

2022年、年末一時金の支払いに関する申し入れ

10月から食料品生活必需品が値上がりし、生活はますます悪化
一時金は社員の生活を支える重要な生活費、年末一時金は満額回答で!!

益は60・2兆円と過去最高を更新し、内部留保は484兆円と最高額となりました。厚生労働省が毎年実施している国民生活基礎調査では、子供のいる世帯の約6割が「生活が苦しい」と答えており、格差の拡大が加速しています。一時金は社員の生活を支えるために欠かせない重要な生活費であり、引き続きコロナ禍のなかで感染防止に努め、鉄道貨物輸送を支えている社員に報いるためにも年末一時金は満額回答で応えるべきです。

年末一時金の支払いに関する申し入れ

1. 2022年年末一時金は、支払日における基準内賃金の4箇月分とする。
2. 賃金規程第13条第2項(増額)の適用に当たっては、所属組合による意図的な査定を行わず、公正・公平に行なうと共に、第3項(減額)は適用しないこと。
3. 55歳到達以降の社員に対する支給については、55歳到達時の基準内賃金に支給月数を乗じたものとする。
4. 支払日は、12月9日とすること。



お知らせ

第24回建交労岩手本部定期大会
日時 11月13日 10時
場所 アイナ1801室

第24回建交労鉄道岩手地方本部定期大会
日時 11月14日 15時
場所 八幡平ハイツ交流OB会
当日18時より

岩手県消費者大会
日時 2022年10月25日(火) 10時~15時
基調講演 「ロシアのウクライナ侵攻によるまさかの影響!」平和とこれからのくらし」
講師 望月 衣塑子さん 東京新聞社会部記者

岩手県母親大会「陸前高田」
日時 2022年11月5日(土)
場所 陸前高田市文化会館・奇跡の一本松ホール
記念講演 「被災地、紛争地に生きる子どもたち」現地取材から考える平和〜

人間が健康に生きて行く為に158

がんが住みにくい体にする食事 がん再発予防の食事の基本

① がん栄養を与えない ② 体に炎症を起こさせない ③ 免疫力をあげる

食事の基本 体に炎症を起こさせない 赤肉や加工肉をとらない

赤肉(牛肉、豚肉、羊肉)と加工肉に含まれる硝酸塩と亜硝酸塩は体内で炎症を起こす。

●ポイント
・肉類は控える・たんぱく質は豆・豆製品や魚介類などで摂取

炎症を起こさない油を使う

■トランス脂肪酸、飽和脂肪酸、リノール酸は炎症を加速させる
■α-リノレン酸は炎症を抑える

●ポイント
・マーガリンやショートニング、リノール酸(サラダ油、ナタネ油など)をとらない・α-リノレン酸(エゴマ油、アマニ油)を生でとる。加熱料理にはオリーブ油を

食事の基本 免疫力を上げる 野菜や果物をとる

■野菜、果物の抗酸化物質が活性酸素を除き、傷んだ細胞を修正する

■がんがすみにくいアルカリ性環境にする

●ポイント
・淡色野菜に含まれるビタミンは熱に弱い。なるべく生または短時間加熱で食べる
・茸は粉碎して煮る、汁ごと食べる

体を温めるものをとる

免疫力アップには、冷たいものは控えめに、体を温めるショウガ、ニンニク、ネギなどがお勧め。

1974年3月31日 結成の全動労。結成してから50周年を来年迎えます。建交労鉄道本部では、全国にいる組合員・OBに呼びかけ、全動労結成50年史記作成を提案しています。皆さんよろしくお願います。

原発の再稼働に伴うリスク

「核のゴミ」が無害化するまでに10万年かかる。原発を動かすと必ず出てくるのが、さまざまな放射性廃棄物です。例えば、作業員が装着する手袋や防護服なども、それに含まれます。

この放射性廃棄物の中で、最も放射能レベルが高いのが使用済み核燃料です。この使用済み燃料から、再利用できるウランやプルトニウムなどを除去し、残った廃液をステンレス製容器に流し込んで加工したものを、日本では「核のゴミ(高レベル放射性廃棄物)」と呼びます。

核のゴミの放射能レベルは非常に高く、人が近づくと30秒足らずで死に至るほど危険な存在ですが、およそ1000年経てば核のゴミに含まれた放射能の99%程度は無くなると考えられています。

しかし、それでもまだ完全に安全とは言えないため、最低でも10万年は隔離しなければなりません。今から10万年前というと、現在人類であるホモ・サピエンスがアフリカ大陸で誕生し、世界中に広がっていった時期で

す。それだけの歳月をかけて隔離させておかなければならないモノだと考えると、核のゴミがどれだけ厄介な存在かが分かります。

さらに問題なのは、核のゴミの最終的な処分方法について、まだ正式に決まっていないということです。

日本では、経済が成長し始めた1960年代から原発が建てられるようになりましたが、当時はエネルギー需要に対応するように原発を増やし続けることで

精一杯で、核のゴミの処分方法については議論が進められないまま、後回しにされ続けていました。

そして、ようやく議論が進み始めたのは、2011年3月11日に福島第一原発事故が発生した後でした。

現在、国内には約1万9000トンの核のゴミが保管されており、さらにイギリスとフランスに再処理を委託した約7000トンを含めると、全部で約2万6000トン相当に

なります。

これだけの核のゴミを抱えているが原発を再稼働するというのは、かなりハイリスクだと言えるでしょう。

2011年に発生した福島第一原発事故では、大量の放射性物質が周辺に漏出し、2022年になった今なお汚染水問題などを抱えています。このことから分かるように、一度

原発事故が発生すると、復興までには長い時間がかかってし。地震大国である日本で、東日本大震災と同等かそれ以上の規模の地震が再び発生する可能性は決してゼロではなく、そうなること再び原発事故が起こることもあり得ます。

原発ゼロ NO138 ねらわれている原発再稼働

原発事故が発生すると、復興までには長い時間がかかってし。地震大国である日本で、東日本大震災と同等かそれ以上の規模の地震が再び発生する可能性は決してゼロではなく、そうなること再び原発事故が起こることもあり得ます。

「温故知新」 東日本第24回定期大会



宮城地本大江代議員
JR貨物の子会社で働く組合員に昨年の最

大に、日本は円高による経済崩壊とインフレによって国民生活の危機に陥っています。全人口の約4割を占めている65歳以上の人々が、年金受給だけでは暮らしていけない。高齢になっても仕事を生活確保を強いられる現実があります。

いま、私たちの廻りはコロナ過という目に見えないウイルスとのたたかひの中にいます。私たちに必要なのは、生活がどうなっているか、日本がどう進んでいるのか、世界が何を求めているのか。そして、自らの廻りで働いている仲間がどうしているか。助けを求めているか。呼びかけを継続しているか。この大会でこれまでの運動を総括して、仲間を増やすための取り組みを一層強化するための団結の場に行きましょう。

私たちは、労使協調路線ではなく会社と対等平等の立場で、組合民主主義を貫きます。建交労に結集している仲間には仕事を求めるおかせず、要求はしっかり言う。黙認はしない。安全で安心して働ける環境、信頼を持って利用してもらえ、安全・サービスの確保を引き続き求めた運動をみんなの議論で運動を進めていきましょう。

建交労鉄道東日本本部は、9月23日東十条ふれあい館にて行われました。議長には神奈川地本の小野代議員は、24回大会を「歴史に基づいた我々の運動と新しい情勢を知り切り拓いていこう」と議長任命の挨拶で開会しました。代議員発言

ニッ森山と御所野遺跡

九月十一日、一戸町のニッ森山へ向かいました。十名の参加でした。



九月十一日、一戸町の豪雨のせいだろうと皆で話しました。登山道は広く歩きやすい道で急登もほとんど無く、話をし

に登ったことがある。お陰で、登山道へも迷わずに行けました。そうでなければ、見つけにくい道でした。道は途中から荒れていて、車が行けるぎりぎりまで走って脇に停めました。先月



621北峰ニッ森

佐藤孝吉さんが春に登ったことがある。お陰で、登山道へも迷わずに行けました。そうでなければ、見つけにくい道でした。道は途中から荒れていて、車が行けるぎりぎりまで走って脇に停めました。先月

た小さな鳥居があり、山でした。その上が二つ目のピークでした。そこから折爪岳が望めます。お昼を食べながら、二つの頂を持つ双耳峰からニッ森

下山して、国の特別天然記念物「根反の大珪化木」を見に行きました。初めて御所野遺跡を見学して帰りました。ニッ森、珪化木、御所野遺跡と、一戸町の宝物に触れた一日でした。

ここ十数年、晩酌は日本酒、精米歩合90%の濁った純米酒だ。アルコールを添加した澄んだ美味しい「酒のようなもの」とは違い、微生物の力を感じる。これで、明日への活力を養おうとするが、怒りが発酵し、つい杯が重なる。

儀は7月12日に行われ、9月27日に2回目(国葬)が行われた。「私が両手をひろげてお空はちっとも飛べないが、飛べる小鳥は私

たくさんな唄は知らないよ。鈴と、小鳥と、それから私、みんなちがって、みんないい」(「私と小鳥と鈴と」金子みすゞ)。

10月16日 晩酌 細川忠雄

広辞苑(第四版)によると、死者をほうむる儀式を「葬儀」、国家の大典として行う葬儀を「国葬」とある。あの方の葬

のよに、地面(じべた)を遠くは走れない。私がからだをゆすつても、きれいな音は出ないけど、あの鳴る鈴は私のように、強いもの、弱いもの、す

がっていい」とは、一人ひとりがみんな大切な存在だ。大きいもの、小さいもの、力の強いもの、弱いもの、す

い句蛙の独り言39 NPTって何のこと? 核不拡散条約のことだが「不拡散」ということは、核兵器を持つている大国がそれを独り占めにして他の国には持たせないということ。

核兵器保有国は米、ロ、中、英、仏 NPT第6条は締約国に「誠実に核軍縮交渉を行う」ことを義務付けているが核大国は真面目にこの議論をしよう

り研究し、理論を深め、ち寄ってもらいたい。活用していく。公共交通を果たさせ

皆さんの熱意ある発言と小野議長の運営で議論方式行われ、大きな成果を持ち帰れる大会になりました。

組織活動の4つの指針を守って運動を広げたい。執行委員会の方針を深め討議し、組合の皆さんに返していく。

井上駿



1989年、岩手県の一戸町御所野で縄文時代の堅穴建物跡が見つかり、発掘調査がスタートしました。1992年まで内容確認調査が行われ、1993年に国史跡に指定。その後も調査を行い、2002年に現在の「御所野縄文公園」としてオープンしました。

今月はいい気分です。本を楽しまたいものだ。本を友に。